










南那覇 (R7) 新館電気設備改修

件名	南那覇 (R7) 新館電気設備改修																		
図面名称	表紙																		
病院長		副病院長		総務課長		管理班長		営繕係長	△	営繕係		ボイラー		電気		木工		作成者	
										縮尺	—	図面番号		1 / 5					
										自衛隊那覇病院									

仕様書

- 1 件名 : 南那覇 (R7) 新館電気設備改修
- 2 場所 : 沖縄県那覇市赤嶺322 陸上自衛隊南那覇駐屯地内 (自衛隊那覇病院)
- 3 期間 : 契約締結日～令和7年12月26日
- 4 概要 : 発電機切替盤及び発電機接続統盤の設置 1式
- 5 一般事項

- (1) 本仕様書は「南那覇 (R7) 新館電気設備改修」について適用する。
- (2) 本仕様書に特記無き事項及び用語の定義については、国土交通省監修「公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)」最新版、その他関係法規を遵守し実施すること。
- (3) 作業時期及び実施工程等は、事前に監督官と打ち合わせを実施するものとする。
- (4) 本作業の写真は、改修前・作業中・改修後及び監督官の指示する箇所を撮影し、A4判写真帳に整理後、1部監督官に提出するものとする。
- (5) 本改修に際し、他の箇所に損傷を与えないよう十分注意して実施し、万一損傷を与えた場合は、受注者の負担において原形に復旧するものとする。
- (6) 作業中は安全管理に十分留意し、事故等発生した場合、速やかに監督官に報告することとする。
- (7) 本仕様書及び改修に際し、疑義等が生じた場合は、監督官と協議の上実施するものとする。
- (8) 本改修で使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受けた合格品のみ使用する。
- (9) 本作業では、原則として駐屯地の水道及び電力は使用できない。使用する場合は監督官の許可を得て使用し、受注者側で仮設メーターを設けたうえで、使用料を全額負担するものとする。
- (10) 受注者は、毎日作業終了後に現場の整理整頓及び清掃を実施することとする。
- (11) 受注者は、自衛隊敷地内への立入り及び行動については、当該駐屯地 (基地) の規則及び官側の指示を遵守して行うものとし、作業場所以外への立入りを禁止する。やむをえず作業場所以外への立入りが必要とする場合は、監督官等の許可を得るものとする。
- (12) 監督官の指示書類は、速やかに提出するものとする。
- (13) 南那覇駐屯地敷地内での喫煙は禁止とする。
- (14) この契約により知り得た自衛隊に関する情報については、他に漏洩及び転用してはならない。

6 特記事項

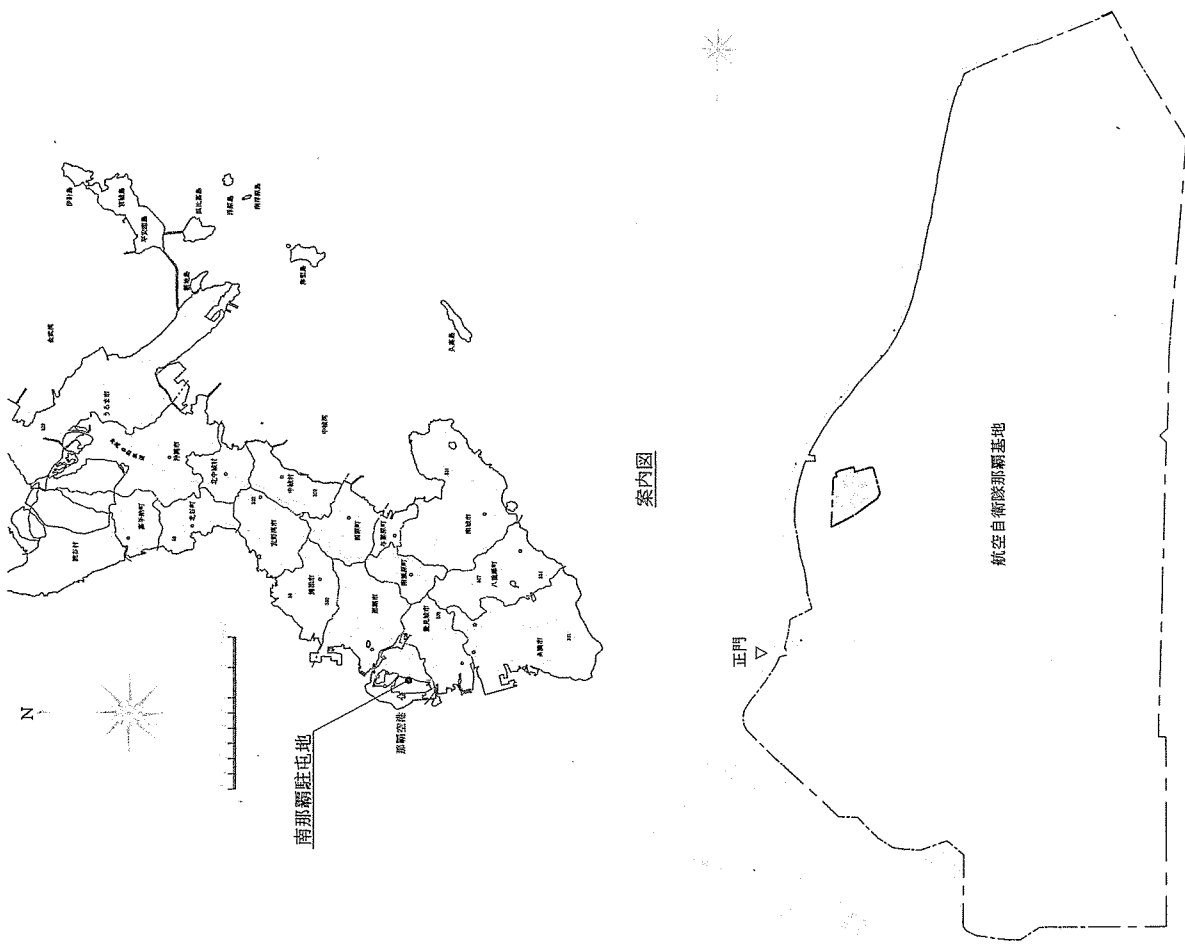
- (1) 本改修の実施にあたり作業 (停電) 計画書を作成し、監督官及び那覇基地電気主任技術者等の承認を受けること。
- (2) 本改修の停電作業日については基本土日祝日とする。
- (3) 本改修で発生した発塵材については、金属屑以外の発塵材については、監督官のみ返納し、監督官の指定した場所に収集運搬する。その際、発塵材調査を監督官に1部提出する。また、金属屑以外の発塵材については、受注者の負担により産業廃棄物として適切に処分することとし、マニフェストの写しを処分後、半年以内に監督官へ提出すること。

(4) 提出書類

- ア 工程表 2部
- イ 材料搬入報告書 2部
- ウ 写真帳 2部
- エ その他産業廃棄物管理票 (マニフェスト) 写し 1部
- オ その他監督官が指示する書類

7 検査

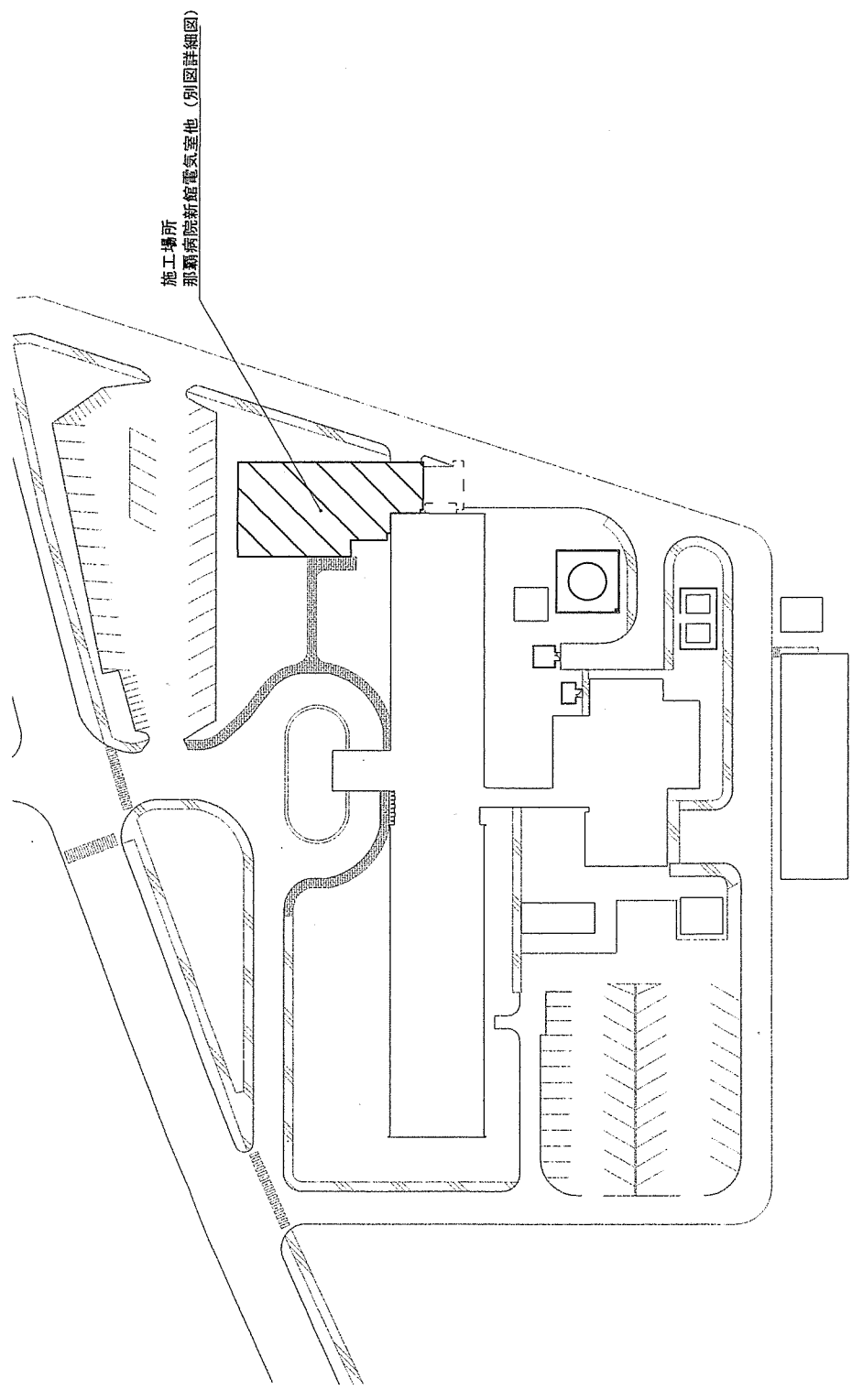
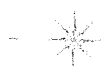
検査は改修後に実施し、異常無い事を確認のうえ現場合格とする。また、監督官が提出を求めた書類 (マニフェスト写しを除く) の提出をもって書面検査合格とし、現場及び書面両方の検査合格にて完了とする。手直しが発生した場合は、手直し終了後の再検査での合格をもって完了とする。



案内図

配置図

件名	南那覇 (R7) 新館電気設備改修	
図面名称	仕様書・案内図・配置図	
自衛隊那覇病院	縮尺	—
	図面番号	2 / 5



施工場所
那覇病院新館電気室他（別図詳細図）

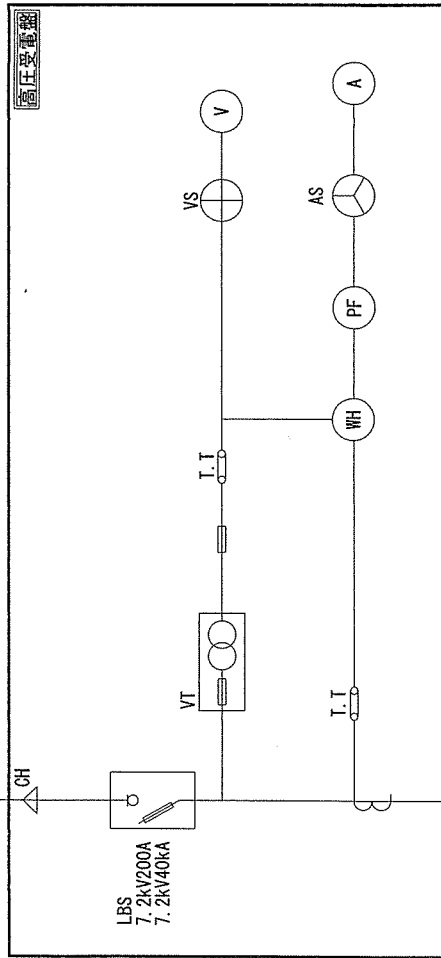
配置図

件名	南那覇（R7）新館電気設備改修		
図面名称	配置図		
自衛隊那覇病院	縮尺	—	図面番号
			3 / 5

改修前単線結線図

凡例
 □ : 施工範囲
 □ : 施工箇所

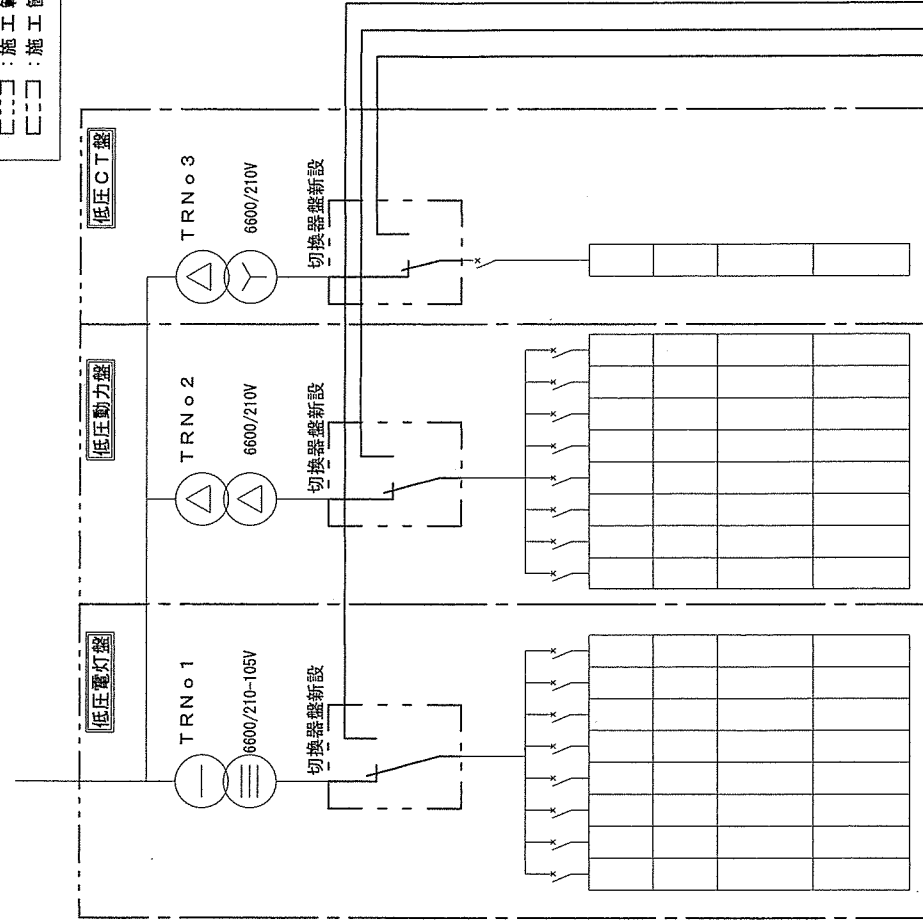
基地内分岐盤より
 6,600V



改修後単線結線図

凡例

□ : 施工範囲
 □ : 施工箇所



- (1) 切替盤は電気室内(キュービクル外)に設置すること。
- (2) 発電機接続盤は新館1階東壁面に設置すること。
- (3) 切换器の動作は手動とする。
- (4) 発電機接続盤には、低圧電灯・低圧動力・CT用低圧動力それぞれ端子台を設けること。

発電機接続盤新設

件名 南郡 (R7) 新館電気設備改修

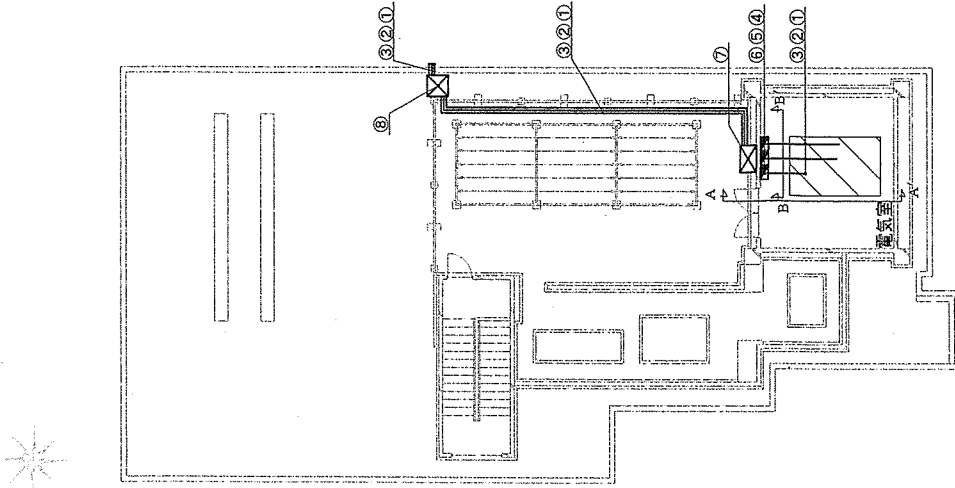
図面名称 単線結線図

自衛隊那覇病院

縮尺

図面番号
 4 / 5

新館屋上平面図 S=1/200

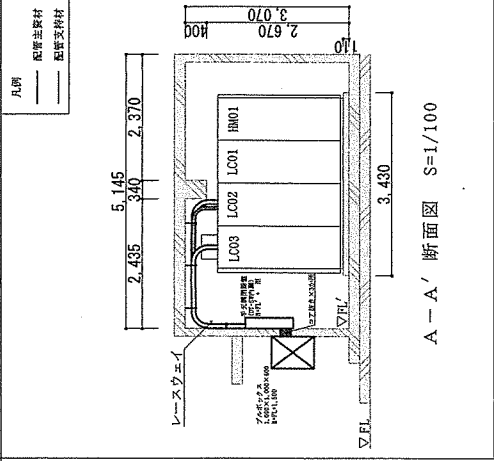


新設配管配機機器表

番号	種別	数量	備考
①	EH-IE100 ^φ ×3本(HIVE70)	120.00	低圧電灯
	HIVE70	35.70	
②	EH-IE38 ^φ ×3本(HIVE42)	120.00	低圧動力
	HIVE42	35.50	
③	EH-IE100 ^φ ×3本(HIVE70)	120.00	C T動力
	HIVE70	33.30	
④	手元開閉器盤(D T-SW内蔵)	1	低圧電灯
⑤	手元開閉器盤(D T-SW内蔵)	1	低圧動力
⑥	手元開閉器盤(D T-SW内蔵)	1	C T動力
⑦	P-BOX 1,000×1,000×600SS(WP)	1	
⑧	P-BOX 800×800×800SS(WP)	1	

※ 使用する配管及び機器が鋼製の場合、塗装を実施すること。
色については、マンセル2.6Y9/1とする。

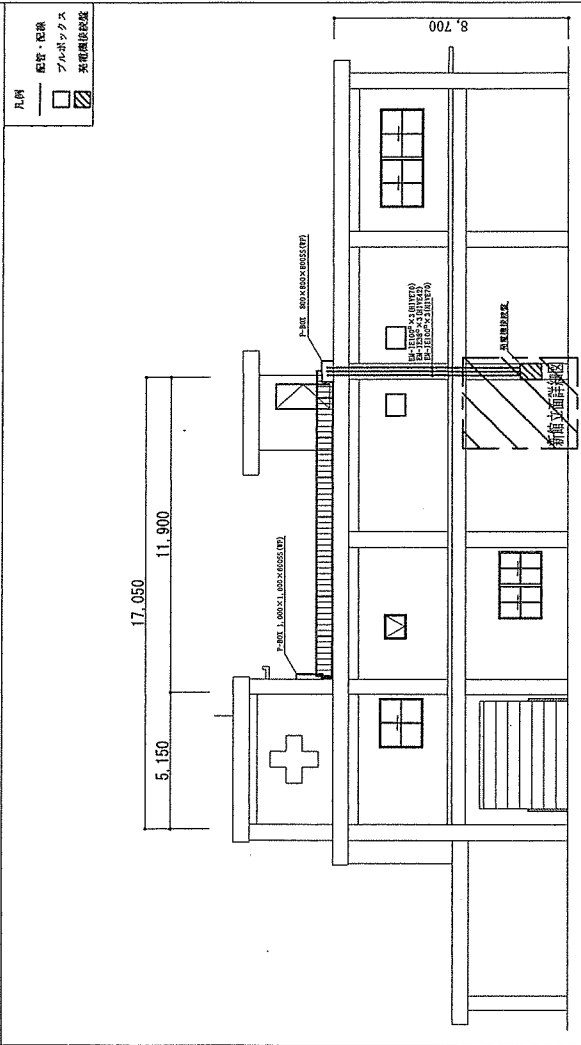
新館電気室断面図(A-A') S=1/100



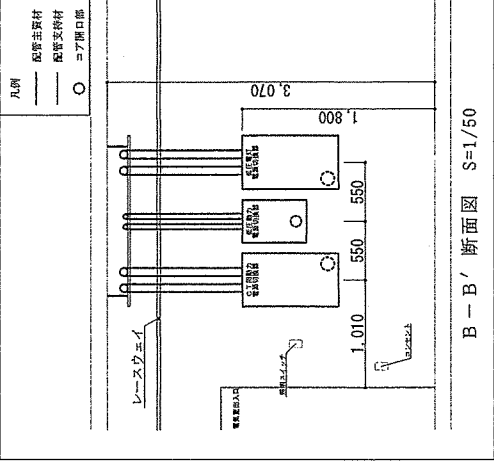
備考

(1) ※(手元開閉器盤高さ) 手元開閉器盤上端がFL+1,800mmとなるように設置すること。
(2) 電線管の施工は、設置予定の手元開閉器盤上端にレーズウェイがあるため、施工には注意すること。

新館立面図 S=1/200



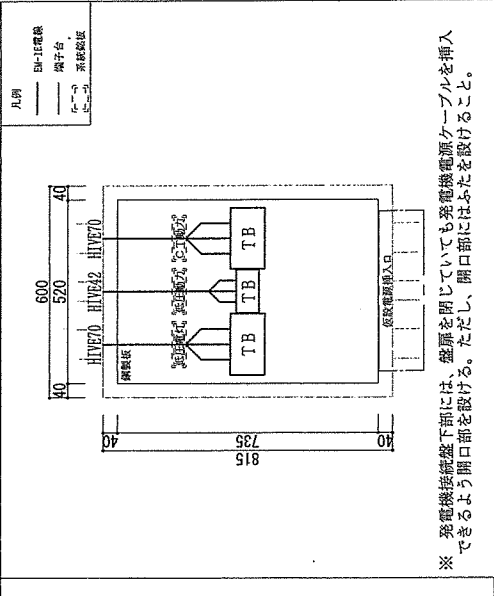
新館電気室断面図(B-B') S=1/50



備考

(1) 各手元開閉器盤背面には外部プルボックスに通すコアを閉口する。低圧電灯及びC T動力のコアは52mmと、低圧動力は75mmと、低圧動力は鉄筋梁等を穿してコアを挿入する前に鉄筋及び電線管等を切断しないよう留意すること。

新館立面詳細図 S=1/50

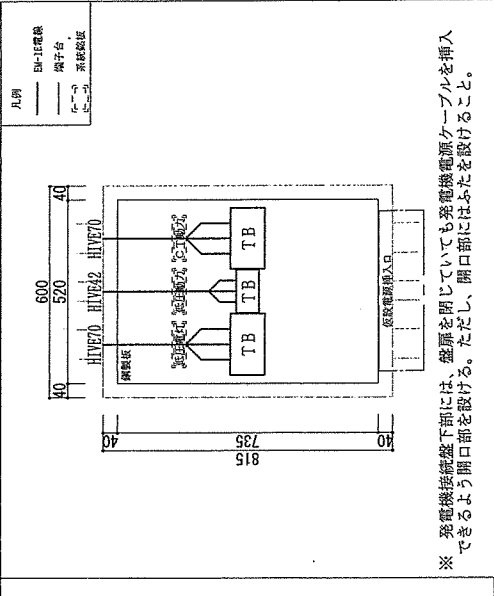


備考

(1) 新設する発電機接続統盤は高さを1,200mmとする。
(2) 接続統盤下部には、発電機電源が接続しやすいため、開口部を設けること。開口部の詳細については発電機接続統盤図による。

※ 発電機接続統盤下部には、盤扉を閉じていても発電機電源ケーブルを挿入できるように開口部を設ける。ただし、開口部にはふたを設けること。

発電機接続統盤姿図 S=1/15



備考

南那覇 (R 7) 新館電気設備改修

新館平面図・電気室断面図・立面図・立面詳細図・発電機接続統盤図

自衛隊那覇病院 縮尺 図示 5 / 5